

平成18年度 中小企業組合検定試験

問題と解答 (2) 組合会計 ②

全国中小企業団体中央会

(前号より続く)

第 2 問

(問 1)

次の説明に該当する勘定科目について、枠内の語群の中から最も適切な語句を選んで、その語句の前にある記号を解答用紙の解答欄に記入しなさい。

1. 商品の受け渡し、用役の提供の前に手付金、内金として代金の全部または一部を支払った場合に生ずる債権の勘定。
2. 金銭の融通によって生じる債権の勘定。
3. 金銭の受け入れがあったが、その帰属する勘定科目または金額が未決定の場合に生ずる債務の勘定。
4. 商品以外の物品等を売却した際に生ずる債権の勘定。
5. 一時的な金銭の預かりを行った際に生ずる債務の勘定。

〔語 群〕

- | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| A. 未収金 | B. 未払金 | C. 前渡金 | D. 前受金 | E. 貸付金 |
| F. 借入金 | G. 仮払金 | H. 仮受金 | I. 立替金 | J. 預り金 |
| K. 売掛金 | L. 買掛金 | | | |

(問 2)

次の取引についての仕訳を解答用紙の解答欄に記入しなさい。なお、仕訳に当たっては、下記の勘定科目欄から最も適切な勘定科目を選択して使用する。

1. 当組合の通常総会において剰余金処分につき次のとおり決定した。

利益準備金	120,000円
特別積立金	120,000円
教育情報費用繰越金	60,000円
出資配当金	200,000円
2. 上記 1. で計上した教育情報費用繰越金につき戻入処理を行った。
3. 上記 1. で計上した出資配当金について、源泉所得税20%を差し引き、小切手にて支払った。

〔勘定科目欄〕

- | | | |
|--------------|------------|--------|
| ・未処分利益 | ・教育情報費用繰越金 | ・現金 |
| ・利益準備金 | ・未払出資配当金 | ・当座預金 |
| ・特別積立金 | ・未払利用分量配当金 | ・仮受賦課金 |
| ・教育情報費用繰越金戻入 | ・預り金 | |

〔解答〕

第2問

(問1)

1	2	3	4	5
C	E	H	A	J

(問2)

借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)			
未処分利益	500,000	利益準備金	120,000
		特別積立金	120,000
		教育情報費用繰越金	60,000
		未払出資配当金	200,000
(2)			
教育情報費用繰越金	60,000	教育情報費用繰越金戻入	60,000
(3)			
未払出資配当金	200,000	当座預金	160,000
		預り金	40,000

(以下次号に続く)